



# なかさとのじやう

## 議会だより

あなたと議会を  
つなぐ情報誌

謹賀新年

本年が皆様にとって  
良い年でありますよう  
ご祈念申し上げます

議長	山本 隆雄
副議長	齋藤 祐知
議員	山田みどり
	佐藤 力也
	関 美香
	大場 壯次
	篠原 一美
	富沢 重典
	関 常明
	唐沢 清治
	安原 賢一
	小栗 芳雄
	福田 弘明
	鈕持 秀喜
	山本日出男

No. 194号 令和3年2月15日

主な内容

- 令和2年度の補正予算を議決（12月定例会議）・・・2～4
- 陳情・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- 常任委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・5～7
- 4名の議員が一般質問・・・・・・・・・・・・・・8～10
- 臨時会議 第1回定例会・・・・・・・・・・・・・・11～13
- 議会の主な活動・編集後記・・・・・・・・・・・・14

くじゃく草

(中之条ガーデンズ・  
町民花壇)



定例会議2日目(一般質問)傍聴席

## 12月定例会議

12月定例会議は、2日から16日までの15日間の会期で開かれました。

3日には、4人の議員が一般質問を行いました。

補正予算、条例の制定・改正及び人事案件など町長提出議案23件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

そのほか、陳情の審査・採決を行い、意見書の提出2件を可決しました。

また諸般報告として、特別会計・企業会計にかかる経営戦略の概要説明が行われたほか、木材活用センター(仮称)事業計画の一部変更について報告がありました。

来年度グラウンドオープンする中之条ガーデンズでは、今後の運営方針・運営計画が示されました。

### 「経営戦略」とは

公営企業が中長期的な観点から将来にわたって実効性のある事業運営方針を示したもので、経営基盤の健全化や強化を図っていくものです。

※各経営戦略(介護老人保健施設ゆうあい荘事業、発電事業、六合簡易水道事業、下水道事業、自動車教習所事業、上水道事業、簡易水道事業)は、町のホームページでもご覧いただけます。

## 令和2年度の補正予算を議決

### ◎一般会計補正予算(主な事業)

事業名	補正額	主な内容	予算総額
準町民制度事業	393万円	特産品(P R商品)代の増額	127億2,736万円
ふるさと納税事業	417万円	感謝券等の印刷に伴う増額	
障がい児施設措置(給付等)事業	625万円	学校の臨時休校により放課後デイサービス及び障害福祉サービスの利用量の増加による給付費の増額	
新型コロナウイルス感染症対策事業	123万円	電解水生成装置の購入費用など	
道の駅霊山たけやま運営事業	105万円	施設内の歩道(未舗装)の修繕費	
木質バイオマス活用推進事業	30万円	木材活用センター設計費作成業務委託料	
観光宣伝事業	208万円	観光看板設置用地の購入及び修繕費用	
町単独道路維持事業	3,609万円	9月の集中豪雨に伴う復旧費用及び町道の補修等の追加要望に対応するための修繕費用	
農地等災害復旧事業	950万円	9月の集中豪雨に伴う農地等の復旧費用(3カ所)	

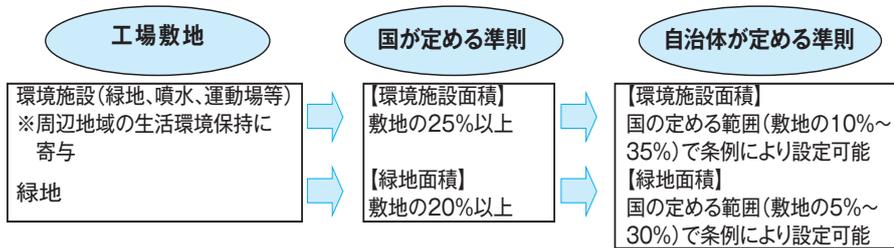
## ◎特別会計・企業会計

会計名		補正額	主な内容	予算総額
国民健康保険特別会計		1,193万円	保険給付費等普通交付金の確定による保険給付費等交付金償還金の増額など	22億1,293万円
後期高齢者医療特別会計		△96万円	後期高齢者医療広域連合への負担金の減額など	2億4,305万円
介護保険特別会計		757万円	システム改修の委託料の増額など	20億2,265万円
四万へき地診療所事業特別会計		△352万円	人件費及び感染症対策備品購入費の減額など	6,228万円
介護老人保険施設ゆうあい荘事業特別会計		1,138万円	建物の修繕及び空気清浄機の購入など	6億5,643万円
簡易水道事業特別会計		△2万円	人件費の減額など	6,748万円
下水道事業特別会計		△2万円	〃	5億5,049万円
農業集落排水事業特別会計		△164万円	〃	3億4,736万円
発電事業特別会計		6万円	公務災害補償基金負担金の増額など	3億9,306万円
教習所事業	(収益的支出)	△1,272万円	人件費の減額	1億101万円
上水道事業	(収益的支出)	△29万円	〃	2億3,869万円
簡易水道事業	(収益的支出)	△19万円	〃	1億3,232万円

対象工場 ◆業種：製造業、電気供給業、ガス供給業及び熱供給業（水力発電、地熱発電所及び太陽光発電所は除く）  
◆規模：敷地面積 9,000 m<sup>2</sup>以上又は建築面積 3,000 m<sup>2</sup>以上

★工場立地法に基づく地域準則条例制定について  
工場立地法の規定に基づき、地域の実情に応じて条例を定めることで、「緑地面積率」や「環境施設面積率」の緩和が可能になります。

## 条例の制定



★国民健康保険税条例の一部改正について  
地方税法施行令の一部改正により、軽減判定所得の算定で基礎控除額相当分の基準額を33万円から43万円に引き上げます。

★介護保険条例の一部改正について  
★後期高齢者医療に関する条例の一部改正について  
★公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について

## 条例改正



縮小された緑地面積を生産施設に転用すれば生産量の増加等につながります

★特定環境保全公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について  
租税特別措置法等の一部改正による規定条文の文言の整理で「特例基準割合」を「延滞金特例基準割合」に改めるものです。

★家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について  
令和2年4月1日に家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定めた省令の一部が改正されたことに伴い、対応方針に沿った見直しと所要の改正を行いました。

★体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について  
体育施設を使用する際の施設使用料と照明使用料をそれぞれに定め、また町民と町外者の使用料金を分けて規定しました。

## 人事案件

## 陳情

### ★固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員の吉田茂治氏（下沢渡）が12月20日で任期満了となるため、引き続き選任することに同意しました。  
※任期は3年です。

### ★人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員の湯本茂夫氏（赤岩）が令和3年3月31日で退任することにより、後任に篠原守氏（赤岩）を推薦しました。  
※任期は3年です。



篠原 守 氏

### ★陳情第4号（概要）

未開通となつていて国道353号の四方から新潟県湯沢町三国までの区間開通は、中之条町のみでなく、吾妻郡及び群馬県全体の観光・産業・経済・文化交流等あらゆる面で大きな発展が期待される。

また四方地区は、近年多発している集中豪雨等の災害時に道路が寸断された場合、陸の孤島となることが懸念されるため、国及び県等が早期に調査を実施し開設改良工事に着手するよう求める。

### ★陳情第5号（概要）

わずか20年の間に、SARS、新型インフルエンザ、MERS、そして今回の新型コロナウイルス感染症と新たなウイルス感染のたまたかいは短い間隔で求められ、今後も新たなウイルス感染症への対応が必要になることは明らかである。新型コロナウイルスの感

染拡大や自然災害などの事態の際に経済活動への影響を最小限に抑え込むため、医療・介護・福祉・公衆衛生施設の拡充は喫緊の課題である。国民が安心して暮らせる社会実現のため、国に5事項を要請する。

### 【陳情審査報告】

受理番号	件名	請願・陳情者	委員会審査	本会議採決
陳情4	国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について	沢田地区区長会長 関 幹広	採択	採択
陳情5	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長 石関貞夫	採択	採択

※陳情第4号については、「国道353号車両通行不能区間の解消を求める意見書」を提出しました。

※陳情第5号については、「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」を提出しました。

### ◎ 審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	剣持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
陳情第4号 国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について	採択	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
陳情第5号 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

### ◎ 審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	剣持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
議第1号議案「国道353号車両通行不能区間の解消を求める意見書」の提出について	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第2号議案「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

## 総務企画

### コロナ禍の役場業務等について

**福田弘明委員** 近隣の自治体でも感染事例が出たが、町職員から発生した場合、役場業務への影響は。

**町長** 感染防止を第一と考え、分散勤務等の取り組みをしています。集団的に発生した場合は、役場を閉鎖せざるを得ない場合もあります。全体を閉鎖することは難しいと思います。

**福田弘明委員** ワクチンの接種について、町としての準備など今後の対策は。

**町長** 国の決定に沿って町でも実施していくことになると思います。

### 消防団員の感染対策について

**佐藤力也副委員長** 火災予防週間や歳末夜警等の行事が予定されているが、詰所や消防車輛の消毒など感染対策は。

**総務課次長** 歳末夜警をはじめ消

開催日 令和2年12月7日

委員長 富沢 重典

副委員長 佐藤 力也

委員 唐沢 清治・福田 弘明  
山本 隆雄

防団の活動等では、マスクや消毒用アルコールを各部に配布し、また、密にならないよう留意しながら感染予防に努めていただいています。

### 段ボールベッドについて



災害時に避難所等で利用するために購入した段ボールベッドの組立作業を体験しました。

### 包括連携協定について

**佐藤力也副委員長** 町と第一生命との間で包括連携協定を締結したが、協定の内容や今後の取り組みは。

企画政策課長 SDGsを起点にして自治体、民間企業合わせて地域にできることを行うため連携事業11項目について協定を結びました。9月に高齢者被害防止キャンペーンでリーフレットの配布、11月に吾妻郡の新規就職者研修で講師の派遣、12月に町が2月に実施する如月キャンペーンの県内社員向けPRをお世話になっています。

### 電子通貨導入について

**佐藤力也副委員長** 沼田市、みなかみ町で電子通貨の導入に向けた取り組みが始まったが、こうした自治体と情報を共有し導入に向けた協議してほしい。現状や今後の方向性は。

**町長** 沼田市では実証実験が、みなかみ町は独自の地域通貨の運用がスタートしていますが、町にとつてのメリット・デメリットを十分検証させていただきながら検討していきます。

**富沢重典委員長** 地域通貨（電子マネー）について町長の考えは。

**町長** 議会の中でも提案いただき、調査、研究をいたしました。近隣自治体の取り組みも承知はしていますので、いろいろ制限もありませんが、検討はしていきたいと思っています。

### 請願審査

○「国に対し「再審法（刑事訴訟法）の改正」を求める請願」の審査が付託され審査しました。審議の結果、継続審査に決定しました。

★委員会終了後に、吾妻広域消防本部及び常設された訓練施設等を視察しました。



移転した吾妻広域消防本部（東吾妻町植栗）

# 文教民生

開催日 令和2年12月8日

委員長 安原 賢一

副委員長 山田みどり

委員 小栗 芳雄・劔持 秀喜

山本日出男

## 学校の休校による学習への対策について

**山本日出男委員** コロナ禍で学校が長期休校になったが、学習の遅れを取り戻せたのか。

**教育長** 夏休み、県民の日及び冬休みを各校で授業日に振り替えて、年間で計画していた授業日数を確保する取り組みを進めてきました。

**山本日出男委員** 学習内容の充実は図れているか。

**教育長** 子どもの負担も大きく、マスクをしての授業、また大声で発言できない状況ではあります。各学校で実態に応じた学習内容の充実に努めています。

## ギガスクールの民間活用について

**劔持秀喜委員** ギガスクールについて、先生方の労働負担を軽減するためにも民間を活用したサポート体制の構築を提案したが、進捗

状況は。

**教育長** 小学校でデジタル教科書を導入したことに伴い、校内研修と併せて、デジタル教科書を制作した会社の方を入れたICT部会を開催しました。今後も専門の方を招へいし、先生方の指導力の向上に結び付けられればと思います。

## アレルギーに対応した給食について

**山田みどり副委員長** アレルギーのため食べられない食材に代わるお弁当を各家庭で持参するのは大きな負担である。アレルギーに対応したメニューの提供はできないか。

**教育長** 現状の3調理場でアレルギーに対応したメニューを作ることは、調理器具等も変える必要があることから難しいと考えます。

## 避難行動要支援者情報の共有について

**小栗芳雄委員** 各地区で防災計画

の策定が進んでいるが、避難行動要支援者の情報共有ができず、計画策定の課題となっている。個人情報解決もあると思うが現状は。

**町長** 避難行動要支援者の情報提供や共有は、防災計画を策定する上で大きな課題で、実際に災害が起きた場合でも非常に重要な問題になっています。個人情報提供は、慎重に行わなければなりません。国でも検討しています。生命や財産を守るためにも、情報提供ができるような体制を早急に考えていきたいと思っています。

## 感染予防について

**劔持秀喜委員** 如月キャンペーンについて、経済を回すという点では理解できるが、感染予防の観点から現状を考えると実施するのは心配だと思うが。

**町長** 2月は観光客の入込数が少ないため、底上げをしようと思いましたが、心配される部分もあります。もう少し様子を見たり、観光協会等の意見も聞きながら判断していきますが、今は実施することに進めています。

## ひとり親世帯等への支援について

**山田みどり副委員長** コロナ禍が長く続くほど苦しくなるのは低所得者やひとり親世帯のため、声をあげづらい人を発見し支援することが大切だと思うが支援を検討しているのか。

**町長** 国の方で支援を検討している最中だと思っています。町独自の支援は考えていませんが、今後の状況により検討をしていきたいと思っています。

### 請願審査

○『県有施設「群馬県ライフル射撃場」廃止の中止を求める請願書」が付託され審議しました。

審議の結果、継続審査に決定しました。

### 陳情審査

○『安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書』が付託され審議しました。

審議の結果、採択されたため、意見書の案を議長に提出しました。

### 臨時委員会の開催

○1月15日、「新型コロナウイルス感染症対策に関する決議」について審議し、議案提出することに決定しました。

# 産業建設

開催日 令和2年12月9日

委員長 関 常明

副委員長 関 美香

委員 大場 壯次・篠原 一美

齋藤 祐知

## 町営住宅の管理について

**齋藤祐知委員** 町営住宅によってはかなり古くなり、修繕が必要と思うが、今後の取組や管理についての考えは。

**町長** 町内には沢山の町営住宅がありますが、実際古くなり住めないものもあるため、住んでいない町営住宅も含め、今後住宅計画を策定したいと思っています。

## 道の駅の遊具の安全確認について

**関美香副委員長** 道の駅霊山たけやまに設置してある遊具について、安全性に配慮すべきだと思うが、点検状況等の確認は。

**農林課長** 園内の遊具施設「冒険砦」について、昨年業者に遊具を一通り点検してもらい、危険ですぐに対応が必要な箇所はないというのですが、今後も修繕の必要性や安全を確認しながら対応を行っていききたいと考えています。

## 教習所の運営について

**大場壯次委員** 教習所の運営は非常に厳しいと思うが、今後のくらの入所者数が確保できれば経営が成り立つのか。

**教習所長** 今後10年間の自動車教習所事業経営戦略では、約230名から250名ほどの入所者を確保できれば、採算分岐点でプラスマイナスゼロ程度に抑えられる計画をたてさせていただきました。

## 中之条ガーデンズについて

**関常明委員長** 中之条ガーデンズが有料化となり、いよいよオープンするが町長の思いは。

**町長** どうしても収支の方に目がいきますが、元々の目的は町に観光客を誘致し経済効果を上げ、ここを拠点に町内を広く観光してもらう狙いでつくりました。

運営は非常に難しいとわかっていますが、こういった拠点を作って

ておかないと将来人口が減ったときに、税金も減りますので、その穴埋めをするために整備させていただきました。

運営経費も考えながら黒字化を目指しますが、すぐに赤字を解消することは難しく、段々に入場者を増やす方法をとっていきます。

今後は、全国的な観光宣伝、また観光だけでなく農業や商業の方々とも手を組んで付加価値を付けて誘客を図っていききたいと思っています。

**篠原一美委員** 施設に植栽する苗木は園内で育苗するのか。地元の花き農家等に依頼する予定は。

**花のまちづくり課長** 園内での育苗もありますが、ほとんどは購入します。デザインをした人が使いたいものなどを考慮すると町内で調達することは難しいと思います。

**篠原一美委員** いかに地域貢献できるか、今後の戦略は。

**花のまちづくり課長** 旅館とタイアップした情報提供や道の駅と競合しますが、農産物の販売スペースを設けたり、花き農家だけでなく、いろいろな農家に貢献したいと思っています。

**齋藤祐知委員** 人員配置計画では49人とあるが、この人数で管理運営できるのか。老人会等へ依頼する計画は。

**花のまちづくり課長** ボランティア組織は必要で、いろいろな組織の人に手伝っていたらだけと思えますので、今後もボランティア等を募っていく予定です。

**関美香副委員長** インスタグラムの宣伝効果に目を向け、若者の来場者を増やすことが大事だと思うが状況は。また年代別の人数の把握も重要だと思いが現状は。

**花のまちづくり課長** インスタグラムは、バラの時期に合わせて実施していますが、非常に効果があるのでこれからもSNSでの発信は続けていきます。年代別の人数把握について、一定期間統計を取ることが可能ですので検討します。

## 国道353号について

**篠原一美委員** 国道353号の未整備区間の整備促進について、県でも稜線トレイルを実施しているため、遭難時の緊急対応道路及び観光道路等と結び付けて、総合的に推進してほしい。

## 陳情審査

○『国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について』の審査が付託され審議しました。審議の結果、採択されたため、意見書の案を議長に提出しました。

# 12月定例会議 議員4名が一般質問

## ○ 剣持秀喜 議員・・・9ページ

- 1 コロナ禍における町づくりについて
- 2 中之条ガーデンズについて
- 3 道路行政について
- 4 地域課題について

## ○ 関 美香 議員・・・9ページ

- 1 行政のデジタル化について
- 2 子育て支援施策について
- 3 少子化対策について

## ○ 福田弘明 議員・・・10ページ

- 1 中之条町福祉タクシー利用料金助成事業の改正について
- 2 不妊治療助成事業の制度改正について

## ○ 山田みどり 議員・・・10ページ

- 1 ふるさと納税事業について
- 2 有害鳥獣対策について

- ・各議員から提出された「一般質問通告書」の内容を掲載しています。
- ・紙面の都合上、各議員のページには質問の一部を掲載しています。

## ◇ 議会の傍聴についてのお願い ◇

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴や観覧を希望される皆様には、マスクの着用をお願いします。また自粛等のお願いをする場合がございますので、ご協力をお願いします。

※傍聴につきましては、入場制限を行っています。役場3階第1委員会室で本会議の様子を観覧できますのでご利用ください。

**次回の定例会議は、3月3日（水）から26日（金）の予定です。**

## 中之条ガーデンズの運営計画は

### 町長—収支はマイナスとなるが、地域全体の経済波及効果は大



釘持 秀喜 議員

**議員**

収支見込みは。

有料化しグラントオープンする来年度の

中之条ガーデンズは将来の人口減少社会において、町の経済が縮小してしまうことを防ぐため、観光の拠点として整備を進め、周辺の農業振興にも貢献し、農業と観光を結びつける役割も持っています。入園者は毎年順調に増加していますが、今年はコロナ禍の影響を受け、12万人位になると思います。

来年度も影響は残ると考えられますので、入園者は有料化による減少分も含めると10万人位を予想しています。

来年度の入園料収入と経費ですが、歳入は、売店や食堂の売上げなども合わせ、6千3百万円、歳出は、1億5千万円ほどと予想しています。

コロナ禍の状況で、先を予想

することは難しく、試算では、しばらくの間、収支はマイナスとなりますが、観光客が地域に与える経済波及効果は、それを遙かに上回り、地域全体で考えた場合、大きなプラスになると考えます。

#### 道路行政について

**議員**

上信道開通後の西の玄関口としても

利用が見込まれる県道下沢渡原町線、及び六合との合併によりその大動脈となった、県道中之条草津線の暮坂峠及び湯原地区の狭窄箇所改良推進について伺います。

**建設課長**

県道下沢渡原町線は、現

在は原町工区の2期工区が着工となっており、来年度は狹隘区間の拡幅がすべて完了する見込みです。今後、中之条工区分の改良要望として、山田峠付近の拡幅を含めて、事業の継続をお願いしたいと考えています。

また、暮坂峠付近の拡幅についても、細尾集落先の整備を先行して、要望していきたいと思

## 被災者支援システムについて

### 町長—情報を収集し導入を検討します



関 美香 議員

**議員**

行政のデジタル化を進めるにあたり、住

民サービス向上と防災の観点から被災者支援システムを導入すべきと考えるが。

**町長**

被災者支援システムは、地震や台風な

どの災害を受けた際に被災者情報を集約し、円滑な支援につなげることが目的であると思

災害時においては、被災者台帳の作成や罹災証明書の発行、救援物資や備蓄品の管理など災害時に必要とされる様々な機能を有し、活用するメリットは大きなものがあると考えられますが、各種機能が住民基本台帳データと連動させることから、導入にあたっては最新の情報の確保や処理にあたる職員の研修、関係する各課・各担当者の連携が必要となります。既に導入している自治体から情報を収集し

検討します。

#### 子育て支援施策について

**議員**

出産後の女性を支援するため、「産後ケ

**保健環境課長**

今後、多くの方

が利用できるように医療機関を拡充していく予定でいます。また来年度以降、助産師などが自宅に訪問するアウトリーチ型の産後ケアを取り入れ、自宅で育児相談・母乳相談・沐浴などの支援を受けることで、母親の不安の軽減につながるサービスを実施し、産後ケアの利用期間も、産後4か月までから産後1年までの利用期間とし、必要な人には継続した支援ができるように検討しています。

また、10月1日より子育て世代包括支援センターを保健センター1内に開設し、妊娠中から子育て期にわたるきめ細やかな相談支援をいつでも安心して受けられるようにしました。

# 福祉タクシー利用料金助成事業の改正について

## 町長—改善すべき点は改善していきます



福田 弘明 議員

**議員**

利用は、運転免許証が無い満65歳以上、

障害者手帳等を持っている方など、利用先は浅白タクシーのみ。寝たままでのストレッチャー移動、介護士の同乗、若年者には対応できていない。改善を願う。

**町長**

当該事業で乗車対象としている一般のタ

クシーの利用で間に合うような場合には、その都度検討させていただきます。やむを得ないと判断した場合には、中之条町福祉タクシー利用料金助成事業実施要綱の規定により、個別に対応させていただきます。また、ストレッチャーのままの乗車など特殊な車両での対応については、利用料の一部補助や、特殊車両の貸し出しなど、介護されている方や介護し

## 不妊治療助成事業の制度改正について

ているご家族が安心して生活できるよう改善すべき点は改善していきたいと考えます。

**議員**

抗がん剤や放射線治療の影響で、将来の

妊娠が望めなくなり、永久に子供を持つことをあきらめなければならなくなる方々、若人に対しての、妊孕（にんよう）性温存治療にも適用拡大しては。

**町長**

病気の治療による生殖機能への影響が大きい代表的なものは「がん」

だと思います。がん治療は内容によつては、卵巣や精巣機能に大きな影響を及ぼします。特に将来子供を産み育てることを希望するがん患者が、将来に希望をもって治療に取り組めるような支援は必要と思います。国でもがん患者の不妊治療の支援の検討が始まりつつありますので、それらの動向も踏まえつつ、検討していきます。

# ふるさと納税事業について

## 町長—寄附額の3割を感謝券として返戻



山田 みどり 議員

**議員**

ふるさと納税事業は

大切な財源です。また令和元年から指定制度を受けており、厳しい要件で納税してもらおうが今の取り組みは。返礼品の中身は毎年どのような検討をしているのか。

**町長**

今年度の当初予算では、令和元年分の7

億1930万1千円を各事業に活用させていただいています。令和元年より、対象となる地方団体が総務大臣より指定され、ふるさと納税事業が実施されています。また、返礼品については、返礼割合を3割以下とする要請を受け、寄附額の3割を感謝券として返戻しています。

感謝券の発行年度別における利用実績は、平成30年度確定で、98・96%です。

**議員**

昨年度に引き続き熊の出没が多く、作物

だけでなく、人的被害も出るなど深刻な状況です。町の対策はどのようにすすめているのか。

また、猟やわなの資格習得の補助制度があるが担い手の育成の取り組みについては。

**町長**

10月末までの捕獲数が、既に112頭と

非常に多くなっています。餌の不足等により、人里へ出没し、農作物を荒らしているものと思われる。

本年9月には熊に襲われ、ケガをするという被害も出ました。一斉メールや防災無線により熊の目撃情報を提供し、注意喚起をして事故の防止を行うほか、警察や鳥獣被害対策実施隊の協力により、目撃地区でのパトロールをお願いしています。また、銃やわなを使った狩猟を行うための狩猟免許の取得に対し補助を行うとともに、ハンター保険の費用も補助しているのと考えています。

## 有害鳥獣対策について

# 第5回臨時会議

令和2年第5回臨時会議が、11月26日に開かれました。職員の給与に関する条例等の一部改正など町長提出議案2件及び議員提出議案1件を審議しました。

## 条例改正

★職員の給与に関する条例等の一部改正について

国や県の勧告を受け、町職員、一般職の任期付職員、会計年度任用職員の一時金（ボーナス）を0・05月引き下げます。

### ○質疑

山田みどり議員 コロナ禍

で零細企業等は厳しい状況の中にあり、公務員への厳しい意見もあるが、町民の命と暮らしを守る担い手としてやっている大切な業務がある。一時金の引き下げについて町長の思いは。

町長 人事院勧告等を踏

襲し、情勢適用の原則に沿ったもので、またコロナ禍の現状も配慮し削減させていただいたものです。

★特別職の給与に関する条例の一部改正について

職員の一時金削減と同様に特別職についても0・05月引き下げを行うものです。

★議会の議員の議会報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

条例の一部改正について議員提案し、職員及び特別職と同様に議員の一時金についても0・05月引き下げを行うものです。

## 専決処分の報告

物損事故の和解（1件）  
公用車の事故の和解が成立し報告されました。

### ◎ 審議結果 採決において全員賛成でない議案についてのみ賛否一覧表を掲載します。

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	福田秀喜	剣持秀喜	山本日出男	齋藤祐知
職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

## 特別委員会 議会基本条例検証

委員長 関美香

令和2年12月16日に本特別委員会を開催し、法に基づく議員の兼職等について、町との個人契約（請負）について確認しました。特に個人請負（除雪ボランティアや有害鳥獣対策など）では地域活動に携わる機会も考慮し、また全国町村議会議長会等からも兼業禁止の緩和を求める動きがあります。法の趣旨は理解しつつも地域の現状と乖離することもあり、議員のなり手不足の観点からも課題があります。委員会でも引き続き、周りの動向を注視しながら、法令遵守に努めていきます。また、情報公開や広報活動の視点から試行的に実施している本会議の録画配信について、今後は本格的に運用していくことを確認しました。

## 議会で情報発信中！！

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧ください。

ぜひご覧ください。

議会ホームページURL

<https://www.town.nakanojo.gunma.jp/gikai/>

議会ホームページ QRコード



第 1 回 定例会

令和3年第1回定例会  
が、1月18日に開催されま  
した。

中之条町議会では通年議  
会制を導入しているため、  
定例会の冒頭で1年間の会  
期を決定します。

会期は12月15日までの3  
32日間となります。

町長提出の議案1件（補  
正予算）を審議し、原案ど  
おり可決しました。

そのほか、専決処分2件  
が報告されました。

また議会議規則の一部  
改正、「新型コロナウイルス  
感染症対策に関する決  
議」の議員提出議案2件を  
審議し、いずれも原案どお  
り可決しました。

※「新型コロナウイルス感  
染症対策に関する決議」の  
内容については、次ページ  
のとおりです。

◎一般会計補正予算

事業名	補正額	主な内容	予算総額
準町民制度事業	437万円	特産品（PR商品）代の増額	129億4,735万円
ふるさと納税事業	14,014万円	ふるさと納税者御礼品代の増額、ふるさと 思いやり基金への積立など	
六合温泉医療セン ター運営管理事業	7,537万円	休止となっている介護老人保健施設「六合 つつじ荘」について、固定経費にかかる指 定管理業務委託料や修繕費の増額	
野反湖区画漁場管理 事業	12万円	鑑札販売収入が増えたことによる業務委託 料の増額	

専決処分の報告

物損事故の和解（2件）  
公用車の事故等の和解が  
成立し報告されました。

規則改正

★議会議規則の一部改正  
について

○議員の欠席届出

配偶者の出産補助を加  
え、また議員本人が出産  
のため出席できないとき  
の範囲を規定し、期間を  
明らかにするものです。

○請願書の記載事項

請願者の押印を利便性  
の向上を図るため、請  
願者が自署している場合  
は、押印を不要とするも  
のです。

※議員のなり手不足は喫  
緊の課題です。女性をは  
じめ多様な人材が町議会  
へ参画していくためにも  
環境整備は必要です。活  
動するにあたっての制約  
に配慮し、議会の機能強  
化を図っていきます。

コロナ禍における議員活動の自粛等について

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっており、県内はもちろん郡内においても感染が拡大し、町の経済、医療、教育など町民生活に深刻な影響を及ぼしています。

議員に感染者が出た場合、議会が停止し、感染拡大予防や経済対策など町民生活に直結する政策決定及び財源確保等が迅速に遂行できず自治体運営にも大きな影響が出る可能性があります。

議会では、コロナ禍における議員活動において町民の安全・安心を第一に考え、議員から感染者を出さない、議員が感染を広めないため公務に限らず行動には十分注意してまいりました。

現在でも議員活動の一環でもある各種行事等への参加を自粛したり、参加人数を制限するなど議員活動に万全な体制で取り組んでおります。このため恒例の地域活動への参加についても控えざるを得ない場合がございます。町民の皆様方にはこうした現状や趣旨を十分ご理解いただけますと幸いです。

非常時の議会の在り方について、また非常時の町民と議会のあるべき姿を模索するとともに、法令を遵守し、町民の負託にこたえていけるよう活動してまいります。

※「三ない運動」について政治家の寄附は禁止（贈らない）、寄附を求めない、受け取らない。  
地域活動（集会や催物）への寸志や飲食物の差し入れ、お歳暮やお年賀等は寄附禁止の対象となります。

## 新型コロナウイルス感染症対策に関する決議

新型コロナウイルス感染が急速に拡大し二回目の緊急事態宣言が11都府県に出され、吾妻保健所管内での感染者も日に日に増えている状況です。

このまま感染者が増え続ければ医療提供体制の逼迫により患者の受け入れが困難になることが懸念され、そうした事態を避けなければなりません。

そんな中、町民は感染予防に努めながら生活をしています。安心して生活するためには、公助の体制の強化、経済的支援が必要不可欠です。今こそ必要な対策を講じて下記事項の実現ができるよう強く要望いたします。

- 1 町民が「これからも住み続けたい町」と思えるようにスピード感のある町独自策を講じること。
- 2 感染リスクを抱えながら活動する医療・介護従事者等へ町独自の支援策を実施すること。
- 3 群馬県、医師会、各関係機関と連携を図り、民間検査機関の活用も含め、PCR検査等の体制を拡充し、町民が安心して医療を受けられる充実した医療提供体制を整備すること。
- 4 コロナ感染対策によって売り上げが減少している中小事業者、個人事業者等に対する継続的な経済対策を実施すること。
- 5 町民の間で混乱や誤解が生じないように、県の情報開示の基準を明らかにした上で、感染者の最新情報と町の対策を発信し、よりわかりやすく広報すること。
- 6 新型コロナウイルス感染症対策に必要な予算を確保し対策を講じること。

以上、決議する。

令和3年1月18日

中之条町議会

# 議会の主な活動

- (1) 10月27日 アウトメディア推進委員会並びにいじめ防止等のための連絡協議会
- (2) 11月 6日 令和2年度群馬県社会教育委員研究集会
- (3) 16日 吾妻広域町村圏振興整備組合臨時議会
- (4) 16日 吾妻東部衛生施設組合臨時議会
- (5) 25日 町村議会議長全国大会・議長研修会（東京都）
- (6) 25日 豪雪地帯町村議会議長全国大会（東京都）
- (7) 25日 六合温泉医療センター管理運営協議会
- (8) 26日 議会運営委員会
- (9) 26日 第5回臨時会議
- (10) 26日 全員協議会
- (11) 26日 議員研修（自治体の防災・減災対策と災害時の議会・議員の役割）
- (12) 12月 1日 中之条ガーデンズ運営委員会
- (13) 2日 12月定例会議 1日目
- (14) 3日 12月定例会議 2日目（一般質問）
- (15) 7日 総務企画常任委員会
- (16) 8日 文教民生常任委員会
- (17) 9日 産業建設常任委員会
- (18) 11日 中之条町歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会
- (19) 16日 12月定例会議 3日目
- (20) 16日 議会基本条例検証特別委員会
- (21) 18日 西吾妻福祉病院組合臨時議会
- (22) 21日 スパトレイル〔四万 to 草津〕実行委員会
- (23) 1月 8日 群馬県議長会正副会長会議
- (24) 10日 中之条町成人式
- (25) 15日 群馬県議事堂理事会
- (26) 15日 文教民生常任委員会
- (27) 18日 議会運営委員会
- (28) 18日 令和3年第1回中之条町議会定例会
- (29) 18日 議会広報特別委員会
- (30) 27日 六合温泉医療センター管理運営協議会
- (31) 27日 議会広報特別委員会

## 役場庁舎内にエレベーターが設置されました



役場1階（正面玄関を入って西側）から3階の議事堂（傍聴席横）までエレベーターで行けるようになりました。「傍聴時に3階まで階段を歩くのが大変」というご意見も多くいただいておりますので、ぜひご利用ください。

また車いすをご利用されている方もエレベーター横の自動扉（写真左の白色の扉）からそのまま議場へ入場し、傍聴（2月末に工事完成予定）もできます。

## 「自治体の防災・減災対策と災害時の議会・議員の役割」【議員研修】



11月26日、鍵屋一氏（跡見学園女子大学教授）のオンライン講演により、災害時の議会・議員の役割について研修を行いました。講演では、東日本大震災時の現状や課題のほか、今後予想される大地震等への備えなど、経験に基づいたもので、地域住民の助け合い（自助・共助・公助・近助）の重要性を改めて感じる内容でした。

### 編集後記

令和3年第1回定例会議にて、「新型コロナウイルス感染症対策に関する決議」（13頁参照）が文教民生常任委員会から出され、全会一致で可決しました。これは、コロナの感染が急速に広がり、国や県の対策が追い付かないなかで、議会が町に送るエールとして、町独自の対策の実施を強く要望するものです。町には、町民の命と生活を守るために必要な支援を迅速に講じていただきたい。

さて、今年はビエンナーレ開催年であり、また4月に中之条ガーデンズがグランドオープン予定です。町中が元気な笑顔であふれる光景をみたいが、それにはコロナの収束が不可欠だ。日本では、2月末から始めるとされるワクチンの予防接種、その効果に期待したい。

#### 議会広報特別委員会

- 委員長 齋藤 祐知
- 副委員長 佐藤 力也
- 委員 山田みどり
- 委員 関 美香
- 委員 大場 壯次
- 委員 篠原 一美
- 委員 佐藤 力也